

# くらしと命を守るため働かせてください



日本共産党

おむら 48才  
尾村としなり

未曾有の大災害をもたらした東日本大震災。国の政治・経済が根本からゆらいでいます。国の政治がひどい時だけに、命・くらし最優先の県政がもたられていません。  
私は毎議会質問に立ち、唯一の野党議員として県政を厳しく監視・チェックしてきました。引き続き、くらしと命を守る議席として働かせて下さい。

## プロフィール

■1962年大田市生まれ。  
86年北九州市立大学法学部卒 ■県商工団体連合会事務局長、消費税廃止各界連絡会事務局長など歴任 ■03年県議会議員初当選（2期目）

## 国保料・水道料値下げ、福祉の充実

- 高い国保料を引き下げするため、県からの助成を創設します。また、無慈悲な保険証の取り上げは中止させます。
- 尾原ダムからの水は6割しか使われません。使わない水代は、県が責任を取るべきです。水道料値上げは許しません。
- 全国一障がい者に冷たい福祉医療の1割負担は、元の制度（500円の定額負担）に戻します。

## 中小業者・農林漁業の支援で雇用拡大

- 学校耐震化を急ぎ、特養ホーム増設に力を入れます。生活密着型事業は、地元業者の仕事や雇用創出につながります。
- 農産物の輸入自由化を許さず、価格保障制度を充実させます。中海・穴道湖の漁業再生のため力を尽くします。

## 子育て支援・教育の充実

- 子どもの医療費を中学卒業まで無料にします。子育て、教育の経済的負担の軽減をめざします。
- 教員を増やし30人学級拡大で教育を充実します。

## 城下町の景観を生かしたまちづくり

- 大橋川改修は、治水、景観、街づくり、漁業など様々な課題があります。市民合意を第一にすすめます。
- 大手前通りは、「史跡ロード」とし、石組み水路や遺構などを生かした街づくりをすすめます。



## 危険な原発から命を守る

### 国や中国電力にハッキリものを言う議席です

島根原発では511カ所もの点検もれが見つかるなどトラブル続きです。引き続き、毎議会、原発の安全対策を求めてがんばります。

### ■原発の安全総点検 プルサーマルは中止

今回の福島原発事故は、安全対策をなおざりにして、原発を推進してきた原子力行政による人災です。

島根原発の安全総点検、徹底した活断層調査の実施を求めます。

### ■県地域防災計画を抜本的に見直します

島根原発の30キロ圏内には42万人が暮らしています。現在の10キロ圏内を対象にした防災計画では不十分です。

■ホームページ 「尾村としなり」と検索して下さい。  
<http://www.omura-toshinari.com>